



福岡県農業総合
試験場敷地

宝満山へ

大宮司橋

疫神橋

宝満川から
天徳寺まで約800分

荒船神社

円徳寺

阿志岐城土塁線

宮地岳山頂から
円徳寺まで約60分

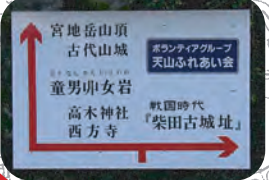


宝満山を背景に、川辺
では多くの野鳥や魚類、
植物を観察できます。



九電鉄塔No61

九電鉄塔No61付近は広場
になっており、宝満山や福
岡市方面を見渡せます。



■観察コース説明：高木神社→童男男女岩
→宮地岳神社→山頂→円徳寺→宝満川沿いを
通り、出発点に戻る周回コース。コース一
周には約4時間ほどかかります。
途中九電鉄塔下からは福岡市方面が展望で
き、宝満川では多くの野鳥が観察できます。

天山地区・宮地岳山中
では『天山ふれあい会』
により立て看板や道標が
設置されています。

下河原橋

宝満川

高木神社から
童男男女岩まで約30分

童男男女岩(171m)

童男男女岩から
九電鉄塔61まで約60分

柴田城・
柴田川古戦場

高木神社

天山公民館から
高木神社まで約20分



反射塔

■参考コース説明：高木神社→童男男女
岩→反射塔→二ヶ山山頂→筑前町宝満神
社を通り、出発点に戻る周回コース。
コース一周には約2時間ほどかか
ります。反射塔付近では秋には紅葉が楽しめ
ます。

宝満橋

宝満川

宝満川

宝満川

宝満川

宝満川

宝満川

宝満川

宝満川

【天山公民館】

天山バス停

筑前町へ

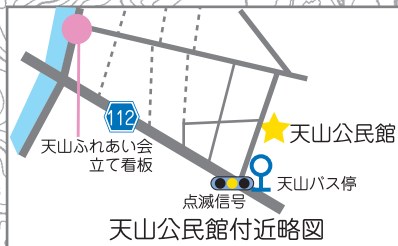
筑前町
宝満神社

23

(6)宮地岳

※阿志岐城跡土塁線について

筑紫野市文化財調査報告書第92集P8「阿志岐城跡調査箇所図(1/5000)」をトレースしたもので、調査は平成20年に実施されました。



九電鉄塔No60

宮地岳山頂(338.9m)

九電鉄塔No61から山頂まで約20分

宮地岳神社



宮地岳神社は天山からの観察コースと山家からの参考コースの合流点です。



岩戸神楽で有名な山家神社の森は「筑紫野市環境指標の森」に指定されています。

(5)山家宝満宮 (P21~)



山家神社
(山家宝満宮)

山家小学校

■参考コース説明：山頂宮地岳神社付近からJR山家駅方面へのコース。道幅は狭く急斜面が多いのが特徴です。

ふたニ々山山頂(173m)

ニ々山山頂からは西鉄筑紫駅方面が眺望できます。



山家駅前バス停

	バス停
	駅
	駐車場(数字は駐車台数)
	観察コース
	参考コース
	他のコースのルート
	休憩所
	トイレ

0 100 200 500m

- 山家地区、天山地区、阿志岐地区にまたがる宮地岳（338.9m）の阿志岐山城跡は、平成23年9月、国の史跡指定を受けています。

■コースガイド

アクセス

- ◆西鉄バス天山バス停車

施設

- ◆天山公民館と公民館横グラウンド付近に駐車場（計40台程）、高木神社に簡易トイレがあります。

観察情報

- ◆天山ふれあい会による森林や登山道の整備活動や、自然観察会が実施されています。

（天山ふれあい会ホームページ <http://amayama.jp/>）

ひとこと

- ◆豊かな自然のほか、多くの史跡もあり、宮地岳一帯が古来より重要な軍事・交通の拠点とされていたことがうかがえます。



ボランティア活動の様子

■自然観察

地形・地質

宮地岳の丘陵は、主として風化した花崗岩が侵食されてできました。ここは筑紫野市内に独立した丘陵地であり、古い山城としての価値とあわせ、多様な生物を擁する地域として近年注目されています。

植物

里山として利用されていたコナラ・クヌギ・イヌシデなどが大木となって生い茂っています。5月頃の新緑と11月頃の紅葉は、共にすばらしい景観です。落葉樹ではアカメガシワ、ハゼ、イヌビワ、イヌシデなどが確認できます。常緑樹ではアラカシ、ヒノキ、ヒサカキ、コジイなどを見ることができます。



宮地岳全景

宮地岳一帯で見られる植物

【木本類】 ヤマモモ、シリブカガシ、ヤマザクラ、ヤマウルシ、アオハダ、ヤマボウシ、コシアブラ、カクレミノ、ネジキ、クロキ

【草本類】 ミズヒキ、ダイコンソウ、ハダカホオズキ、コバギボウシ、シャガ、コ克蘭 ...など

動物

照葉樹林一帯ではムササビが生息しています。また ニホンザルをはじめ、タヌキやイタチなどの中型哺乳類も確認されています。天山地区の山麓集落周辺には多くの鳥類が生息しています。オシドリ、ミサゴ、ハイタカ、ハヤブサ、キジ、カワセミな

どうなんかんにょいわ

どは貴重です。高木神社(天山)から童男卯女岩を経て山頂から山家本谷池への登山道沿いではノスリ、ホトトギス、コゲラ、キセキレイ、ミソサザイ、イソヒヨドリ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、ククイタダキ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、カササギ、ガビチョウ、ソウシチョウなどが観察できます。両生類ではアマガエル、タゴガエル、ヌマガエルを、爬虫類ではヤモリ、カナヘビ、トカゲ、アオダイショウ、シマヘビも見かけます。

宮地岳一帯で見られる動物

- 【哺乳類】 ムササビ、ニホンザル、テン、アナグマ、ノウサギ、アカネズミ、イノシシ、タヌキ、シマヘビ
- 【爬虫類】 カナヘビ、トカゲ、ヤマカガシ
- 【魚類】 カワムツ、タカハヤ、ヨシノボリ
- 【両生類】 タゴガエル、ツチガエル、イモリ
- 【貝類】 カワニナ
- 【甲殻類】 サワガニ、ヨコエビ
- 【昆虫類】 オオシオカラトンボ、コシアキトンボ、キアゲハ、ルリシジミ、コムスジ、フチグロトゲエダシャク(山麓の草地)
- 【鳥類】
 - 〈留鳥〉 ミサゴ、ハヤブサ、キジ、カワセミ、アオゲラ、コゲラ、イワツバメ、キセキレイ、イソヒヨドリ、ウグイス、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、イカル、カササギ
 - 〈夏鳥〉 ホトトギス、ツバメ、オオルリ
 - 〈冬鳥〉 オシドリ、ハイタカ、ノスリ、シロハラ、ツグミ、カシラダカ、アオジ、クロジ、アトリ
 - 〈旅鳥〉 コサメビタキ
- 〈外来鳥〉 ガビチョウ、ソウシチョウ ...など

天拝の森

平等寺彩りの森

童岩自然の家

宝満川中流域

筑紫神社

五郎山古墳公園

山家宝満宮の森

宮地岳

歴史

どうなんかんにょいわ

◆ 童男卯女岩

天山地区の宮地岳中腹には大きな岩があります。これは童男卯女岩といい、紀元前3世紀頃、始皇帝の命を受けた徐福が、不老長寿の霊薬を求めこの地を訪れたという、徐福伝説ゆかりの地となっています。



◆ 阿志岐山城跡

平成23年9月に国の史跡に指定された阿志岐山城跡では、水門跡、城門跡などと推定されるような石の列が多数発見されています。西暦600年代半ば～700年代頃に築城され、その後戦国時代に山城として利用されていたと推測されますが、築城年や全体の構造などについて、詳しいことはわかっていません。

◆ 柴田城跡

古くから交通の要衝であった天山地区の北に位置する城で、筑前・筑後まで勢力を振るった筑紫氏の持ち城でした。